

委員会の焦点

～委員会審査報告から～

旧渋沢団地跡地 宅地分譲

経済建設委員会

経済建設委員会に付託された議案は、決算案件5件、条例案件1件、事件案件2件、予算案件4件で、いずれも原案のとおり認定および可決すべきものと決しました。



分譲販売を待つ旧渋沢団地跡地

平成25年度一般会計歳入歳出決算における住宅リフォーム補助事業では、補助金額2千500万円に対して、補助対象工事費は約2億6千万円で、10倍の経済効果があったとの説明を受けました。

平成25年度簡易水道事業は、榑川浄水場と贅川地区を結ぶ連絡管路を延長295・1m施工され、整備が完了することにより贅川浄水場が廃止されるとの説明を受けました。

ふれあいセンター 条例改正

福祉教育委員会

福祉教育委員会に付託された議案は、平成25年度塩尻市一般会計および二つの特別会計の決算認定、条例案件6件、人事案件1件、26年度一般会計補正予算など、予算案件2件、陳情1件で、慎重審査の結果、いずれも全員

一致で、認定、可決、同意、採決すべきものと決しました。塩尻市ふれあいセンター条例の一部を改正する条例については、ふれあいセンター広丘の設置に伴い必要な改正および入浴施設利用料を300円とするものとの説明を受け、浴場の清掃管理、入浴施設の位置づけ、利用料値上げの検討の進め方などを質したの対

し、管理は、指定管理者が行い、公衆浴場法の「その他の公衆浴場」にあたり、条例等で価格が決められる。洗馬は利用委員会、広丘も、圏域の区長会推薦の委員会を設置し検討した。との説明を受け、「十分な検討を求める署名」が寄せられた。利用者へ責任ある説明、対応等の意見が出されました。



ふれあいセンター洗馬

今後も慎重な 財政運営が求められる

総務環境委員会

総務環境委員会に付託された議案は、平成25年度一般会計の所管する部分と、国民健康保険事業等3つの特別会計の決算案件、市営住宅渋沢団地跡地整備事業に伴う字の区域を廃止する等2件の事件案件、26年度一般会

計補正予算など3件で、いずれも原案のとおり認定および可決すべきものと決しました。焦点の一般会計決算は、歳入が274億円余に対し歳出は267億円余、翌年度へ繰り越すべき財源1億円余を除いた、実質収支は6億2千万円余の赤字との説明を受けました。本市の財政状況は市税と地方交付税とも増額になり、経



庁舎改修事業
耐震化のための補強ブレース

費の節減に努めたこと等により、実質公債比率等が改善したとのことでした。一般会計補正予算は、庁舎改修事業の補強ブレースに耐火被覆を行うと説明がありました。「手話言語法」制定を求める意見書に関する請願につきましては、全員一致をもって採択することに決しました。